

関東つくば銀行

調査情報

2009年4月号 No.22

茨城県内企業経営動向調査

調査実施時点	2009年3月
調査対象期間	2009年1～3月 2009年4～6月、2009年7～9月見通し
調査の方法	郵送による記名式アンケート
調査対象	弊社取引先茨城県内企業 962社
回答企業数	433社

目次

茨城県内企業経営動向調査（2009年3月）

1. 概況	1
2. 項目別総括表	2
3. 業種別景況天気図	3
4. 業種別動向と見通し	
(1) 自社業況判断D I	5
(2) 売上・生産D I、受注D I	6
(3) 販売価格D I、仕入価格D I	7
(4) 取引条件（受取(回収)D I、支払D I）	8
(5) 金融（資金繰りD I、長期・短期借入難易D I）	9
(6) 在庫D I	10
(7) 経常利益D I	10
(8) 雇用D I	11
(9) 設備投資	12
(10) 経営上の問題点	14
5. 地域別の状況	15

茨城県内企業経営動向調査 (2009年3月)

1. 概況

(1) 2009年1～3月期実績

景況天気図（売上・生産 DI、経常利益 DI、資金繰り DI の平均値）で表した茨城県内企業の全産業の景況感は、前回調査（2008年10～12月期）「雨」が引き続き「雨」となった。平均値は△46で前回調査実績より6ポイント悪化し、2003年10～12月期の調査開始以来最低値となった。

地域別の景況天気図は、前回調査（2008年10～12月期）では県央地域が「曇」であったが、今回調査では全地域（県南地域、県西地域、鹿行地域、県央地域、県北地域）が「雨」となった。

自社業況判断 DI は、全産業は△60.9で前回調査実績に比べ1.0ポイント「悪化」超幅が拡大し、調査開始以来最低値となった。製造業は同8.9ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は同1.7ポイント「悪化」超幅が縮小した。

経営上の問題点の第1位は「売上・生産の停滞、減少」となり、**売上生産 DI** は△55.8と、調査開始以来の最低値となった。**資金繰り DI** は△28.2と2003年10～12月期の調査開始以来の最低値となり、売上・生産の停滞、減少が、企業の資金繰りに影響を及ぼし続けている。

設備投資を実施した企業の割合は20.1%で、前回調査実績より4.7ポイント減少した。設備投資の目的は前回調査実績同様「現有設備の維持更新」が最多となった。

(2) 2009年4～6月期、2009年7～9月期見通し

景況天気図は、全産業で2009年4～6月は「雨」、2009年7～9月は「雨」で推移する見通しである。

自社業況判断 DI は、全産業で2009年4～6月は「悪化」超幅が縮小、2009年7～9月は更に「悪化」超幅が縮小する見通しである。

資金繰り DI は全産業で2009年4～6月は「悪化」超で横ばいで推移し、2009年7～9月は「悪化」超幅が縮小する見通しである。**設備投資**の計画がある企業の割合は今回調査実績に比べ、減少する見通しである。

(3) 調査企業 回答企業 433社



地域別回答企業の割合

県南地域 35.3%、県西地域 31.4%、鹿行地域 9.9%、県央地域 7.8%、県北地域 15.0%

※県南地域・県西地域の企業で66.7%を占める

(4) DI（ディフュージョン・インデックス）の算出

前年同期に比較して「好転」・「増加」・「上昇」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合から、「悪化」・「減少」・「低下」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合を差し引いて算出する。

2. 項目別総括表

		前々回調査実績 2008/7～9	前回調査実績 2008/10～12	今回調査実績 2009/1～3	見通し 2009/4～6	見通し 2009/7～9
1	自社業況判断	△ 46.3	△ 59.9	△ 92.4	△ 79.2	△ 58.3
2	売上・生産	△ 32.5	△ 48.0	△ 55.8	△ 53.6	△ 40.2
	受注	△ 27.2	△ 48.9	△ 53.7	△ 56.7	△ 42.2
3	販売価格	9.0	△ 9.2	△ 23.5	△ 30.4	△ 27.0
	仕入価格	75.7	36.7	4.7	△ 11.2	△ 10.2
4	受取(回収)条件	△ 6.9	△ 7.3	△ 7.9	△ 9.3	△ 7.5
	支払条件	△ 0.3	△ 0.7	2.2	3.1	2.3
5	資金繰り	△ 21.1	△ 27.3	△ 28.2	△ 28.3	△ 24.9
	長期借入難易	△ 11.3	△ 15.7	△ 14.5	△ 18.0	△ 17.6
	短期借入難易	△ 9.9	△ 15.9	△ 14.1	△ 16.1	△ 16.5
6	在庫	△ 15.0	△ 20.8	△ 28.8	△ 13.2	△ 8.0
7	経常利益	△ 39.2	△ 45.3	△ 54.6	△ 51.9	△ 42.5
8	雇用	1.7	1.6	13.3	18.6	14.3
※前年同期比較によるDI						
9	設備投資	26.0%	24.8%	20.1%	14.8%	13.4%
10	経営上の問題点	2009/1～3調査の第1位は: 売上・生産の停滞・減少				

※ 設備投資の2009年4～6月、7～9月は計画

- **自社業況判断DI**は△92.4と前回調査実績に比べ32.5ポイント「悪化」超幅が拡大した。
- **売上・生産DI**は△55.8と前回調査実績に比べ7.8ポイント「減少」超幅が拡大した。
- **受注DI**は△53.7と前回調査実績に比べ4.8ポイント「減少」超幅が拡大した。
- **販売価格DI**は△23.5と前回調査実績に比べ14.3ポイント「低下」超幅が拡大した。
- **仕入価格DI**は4.7と同32.0ポイント「上昇」超幅が縮小した。
- **受取(回収)条件DI**は△7.9と前回調査実績に比べ0.6ポイント「悪化」超幅が拡大した。
- **支払条件DI**は2.2と前回調査に比べ2.9ポイント「悪化」超幅が縮小し、「好転」に転じた。
- **資金繰りDI**は△28.2と前回調査実績に比べ0.9ポイント「困難」超幅が拡大した。
- **長期借入難易DI**は△14.5と同1.2ポイント「困難」超幅が縮小した。
- **短期借入難易DI**は△14.1と同1.8ポイント「困難」超幅が縮小した。
- **在庫DI**は△28.8と前回調査実績に比べ8.0ポイント「過剰」超幅が拡大した。
- **経常利益DI**は△54.6と前回調査実績に比べ9.3ポイント「減少」超幅が拡大した。
- **雇用DI**は13.3で前回調査実績に比べ11.7ポイント「過剰」超幅が拡大した。
- **設備投資を実施した企業の割合**は20.1%と前回調査実績に比べ4.7ポイント減少した。
- **経営上の問題点**は、第1位「売上・生産の停滞、減少」、第2位「資金繰り悪化」、第3位「原材料・仕入高」となった。

3. 業種別景況天気図

(1) 業種別景況天気図 [「売上・生産」・「経常利益」・「資金繰り」D Iの平均値]

	全産業	製造業	製造業						その他製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	サービス業	
			食料品	繊維	木製材	金属製品	機械	情報通信業							飲食業	
2008年 1～3月 実績																
	△ 19	△ 8	△ 3	50	△ 8	△ 14	△ 3	△ 11	△ 24	△ 20	△ 41	△ 14	△ 26	22	△ 25	
2008年 4～6月 実績																
	△ 27	△ 19	△ 9	△ 83	△ 26	△ 17	△ 9	△ 26	△ 31	△ 20	△ 42	△ 38	△ 36	△ 20	△ 30	
2008年 7～9月 実績																
	△ 31	△ 26	△ 22	△ 67	0	△ 28	△ 29	△ 27	△ 33	△ 28	△ 33	△ 39	△ 42	△ 33	△ 30	
2008年 10～12月 実績																
	△ 40	△ 44	△ 13	△ 67	△ 33	△ 61	△ 30	△ 54	△ 39	△ 40	△ 29	△ 45	△ 39	8	△ 38	
2009年 1～3月 実績																
	△ 46	△ 58	△ 20	△ 33	△ 47	△ 79	△ 59	△ 65	△ 42	△ 32	△ 42	△ 50	△ 53	△ 33	△ 40	
2009年 4～6月 見通し																
	△ 45	△ 54	△ 17	△ 67	△ 33	△ 51	△ 76	△ 61	△ 41	△ 38	△ 34	△ 45	△ 52	△ 67	△ 39	
2009年 7～9月 見通し																
	△ 36	△ 42	△ 15	△ 33	△ 13	△ 37	△ 56	△ 50	△ 34	△ 38	△ 22	△ 28	△ 43	△ 22	△ 35	

※小数点第1位を四捨五入


	快晴	……	100～	30
	晴れ	……	29～	10
	薄曇り	……	9～	△5
	曇り	……	△6～	△30
	雨	……	△31～	△100

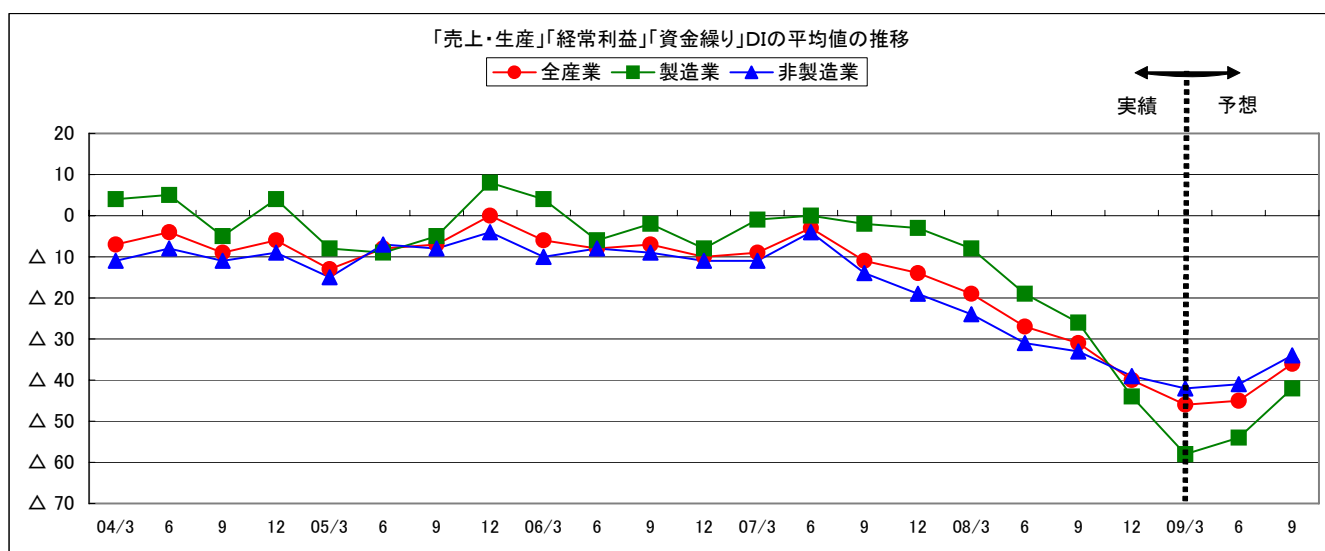
(2) 「売上・生産」・「経常利益」・「資金繰り」DIの平均値
(天気図に表すための平均値)

	前々回調査実績 2008/7~9	前回調査実績 2008/10~12	今回調査実績 2009/1~3	見通し 2009/4~6	見通し 2009/7~9
全産業	△ 31	△ 40	△ 46	△ 45	△ 36
製造業	△ 26	△ 44	△ 58	△ 54	△ 42
食料品	△ 22	△ 13	△ 20	△ 17	△ 15
繊維	△ 67	△ 67	△ 33	△ 67	△ 33
木材・木製品	0	△ 33	△ 47	△ 33	△ 13
金属製品	△ 28	△ 61	△ 79	△ 51	△ 37
機械	△ 29	△ 30	△ 59	△ 76	△ 56
その他製造業	△ 27	△ 54	△ 65	△ 61	△ 50
非製造業	△ 33	△ 39	△ 42	△ 41	△ 34
建設業	△ 28	△ 40	△ 32	△ 38	△ 38
卸売業	△ 33	△ 29	△ 42	△ 34	△ 22
小売業	△ 39	△ 45	△ 50	△ 45	△ 28
運輸業	△ 42	△ 39	△ 53	△ 52	△ 43
情報通信業	△ 33	8	△ 33	△ 67	△ 22
サービス業・飲食業	△ 30	△ 38	△ 40	△ 39	△ 35

※小数点第1位四捨五入

(3) 業種別景況天気図の前回調査との比較

	前回調査実績 2008/10~12	今回調査実績 2009/1~3	前回調査との比較
全産業	△ 40 	△ 46 	△ 6
製造業	△ 44 	△ 58 	△ 14
非製造業	△ 39 	△ 42 	△ 3



4. 業種別動向と見通し

(1) 自社業況判断D I

		2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
		前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
全	産 業	△ 46.3	△ 59.9	△ 60.9	△ 59.8	△ 58.5	△ 42.2	△ 41.0
製	造 業	△ 39.5	△ 63.2	△ 72.1	△ 65.8	△ 64.2	△ 38.1	△ 42.6
	食 料 品	△ 45.0	△ 23.5	△ 15.8	△ 41.2	△ 11.1	△ 29.4	△ 22.2
	織 維	△ 100.0	△ 100.0	0.0	△ 100.0	△ 100.0	△ 100.0	0.0
	木 材 ・ 木 製 品	△ 16.7	△ 50.0	△ 60.0	△ 25.0	△ 40.0	0.0	△ 40.0
	金 属 製 品	△ 44.0	△ 70.8	△ 95.0	△ 65.2	△ 73.7	△ 37.5	△ 44.4
	機 械	△ 39.1	△ 61.9	△ 81.8	△ 71.4	△ 86.4	△ 38.1	△ 63.6
	そ の 他 製 造 業	△ 34.9	△ 73.9	△ 84.1	△ 75.0	△ 72.7	△ 42.2	△ 40.9
非	製 造 業	△ 49.1	△ 58.6	△ 56.9	△ 57.5	△ 56.5	△ 43.8	△ 40.5
	建 設 業	△ 46.3	△ 53.1	△ 51.2	△ 53.8	△ 52.3	△ 42.5	△ 40.7
	卸 売 業	△ 60.5	△ 45.5	△ 56.8	△ 48.5	△ 57.1	△ 39.4	△ 34.3
	小 売 業	△ 47.9	△ 71.9	△ 61.5	△ 57.9	△ 53.8	△ 36.8	△ 26.9
	運 輸 業	△ 56.0	△ 65.8	△ 70.0	△ 60.5	△ 64.1	△ 54.1	△ 48.6
	情 報 通 信 業	△ 33.3	△ 50.0	△ 66.7	△ 50.0	△ 100.0	△ 25.0	△ 33.3
	サ ー ビ ス 業 ・ 飲 食 業	△ 46.1	△ 57.3	△ 53.4	△ 63.4	△ 57.0	△ 48.1	△ 47.7

※前年同期比

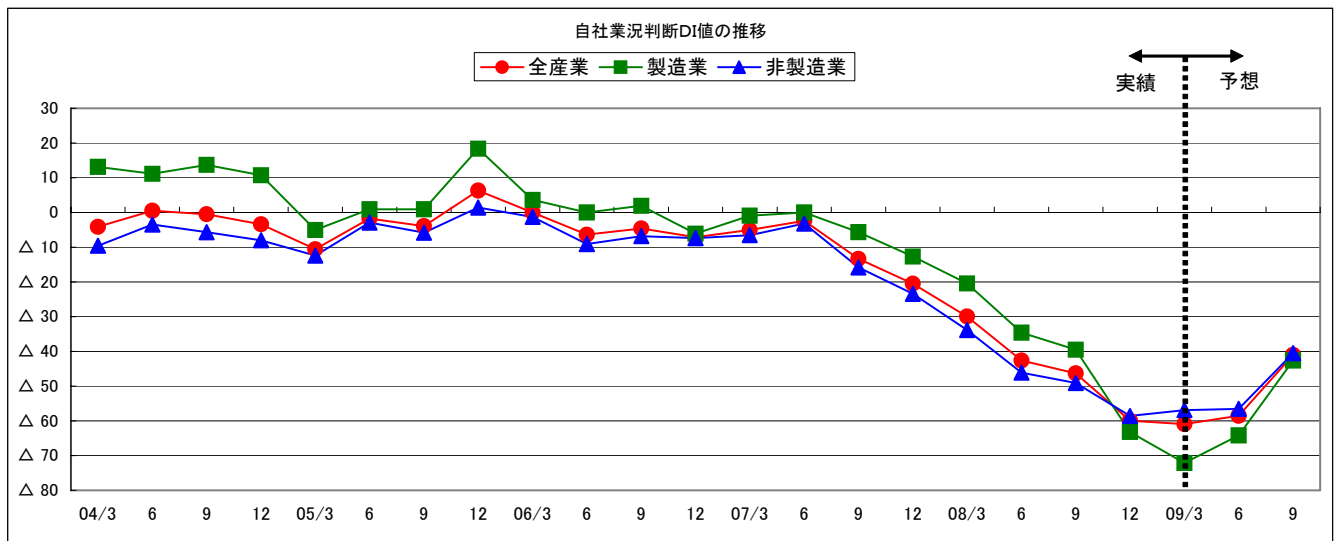
※自社業況判断D I = 「好転」企業割合 - 「悪化」企業割合

① 自社業況判断D Iは「悪化」超幅拡大

自社業況判断D Iの全産業は△60.9と前回調査実績に比べ1.0ポイント「悪化」超幅が拡大した。製造業は△72.1と同8.9ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は△56.9と同1.7ポイント「悪化」超幅が縮小した。

② 今後、「悪化」超幅が縮小する見通し

今後は、全産業で「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ「悪化」超幅が縮小する見通し。



(2) 売上・生産DI、受注DI

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
売上生産DI 全産業	△ 32.5	△ 48.0	△ 55.8	△ 55.2	△ 53.6	△ 41.3	△ 40.2
製造業	△ 24.8	△ 54.0	△ 66.7	△ 66.7	△ 63.6	△ 33.0	△ 44.3
非製造業	△ 35.8	△ 45.6	△ 51.6	△ 50.7	△ 49.6	△ 44.6	△ 38.5
受注DI 製造業	△ 30.7	△ 62.9	△ 67.0	△ 71.2	△ 60.4	△ 35.6	△ 40.4
受注DI 建設業	△ 22.2	△ 31.3	△ 37.9	△ 40.7	△ 52.3	△ 40.0	△ 44.2

※前年同期比

※売上・生産DI = 「増加」企業割合 - 「減少」企業割合

※受注DI = 「増加」企業割合 - 「減少」企業割合

① 売上・生産DIは全産業で「減少」超幅拡大

全産業の売上・生産DIは△55.8と前回調査実績に比べ7.8ポイント「減少」超幅が拡大した。製造業は△66.7と同12.7ポイント「減少」超幅が拡大し、非製造業は△51.6と同6.0ポイント「減少」超幅が拡大した。

② 受注DIは製造業、建設業とも「減少」超幅が拡大

受注DIは、製造業は△67.0と前回調査実績に比べ4.1ポイント「減少」超幅が拡大し、建設業は△37.9と同6.6ポイント「減少」超幅が拡大した。

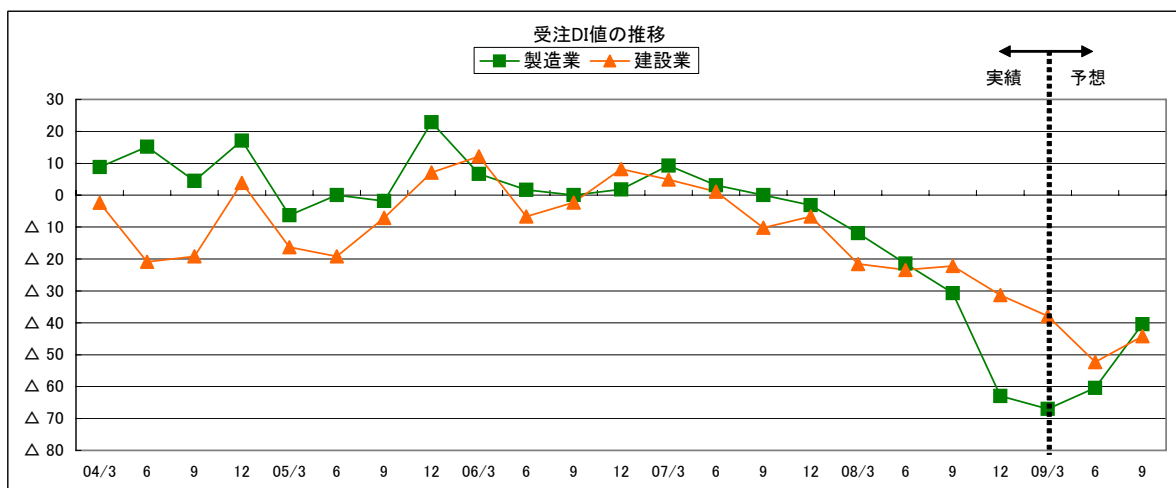
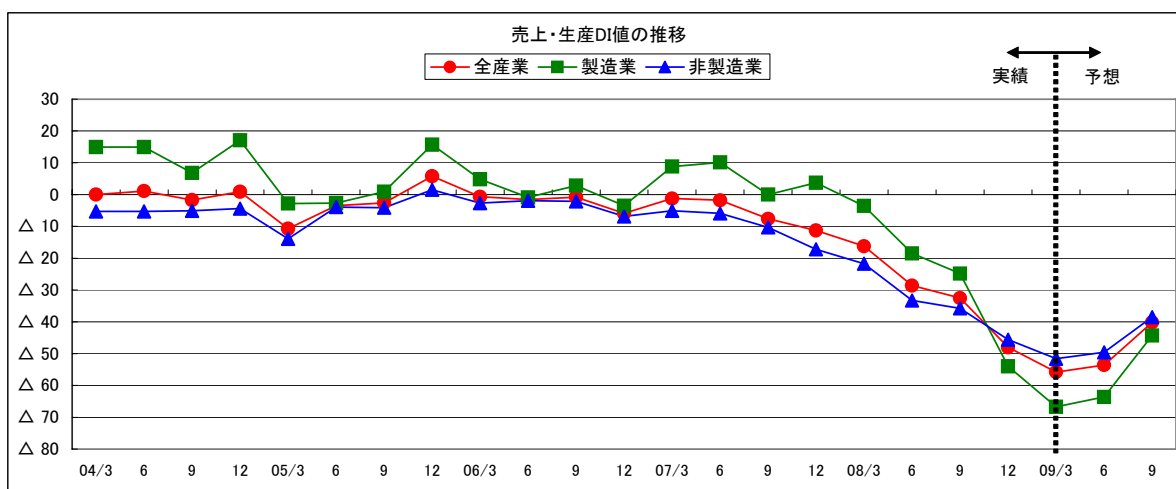
③ 今後、売上・生産DIは「減少」超幅が縮小する見通し

売上・生産DIは、△53.6と「減少」超が縮小し、期が進むにつれ「減少」超幅が縮小する見通しである。

④ 今後、受注DIの製造業は「減少」超幅が縮小し、建設業は「減少」超幅が拡大する見通し

受注DIは、製造業は「減少」超幅が縮小し、期が進むにつれ縮小する見通し。

建設業は「減少」超幅が拡大し、期が進むにつれ縮小する見通し。



(3) 販売価格D I、仕入価格D I

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/4~6
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
販売価格DI・全産業	9.0	△ 9.2	△ 23.5	△ 20.4	△ 30.4	△ 20.9	△ 27.0
製造業	12.3	0.9	△ 23.6	△ 17.1	△ 38.0	△ 18.0	△ 30.2
非製造業	7.5	△ 13.4	△ 23.5	△ 21.7	△ 27.3	△ 22.1	△ 25.7
うち卸・小売業	29.0	△ 6.2	△ 20.4	△ 15.5	△ 18.9	△ 15.8	△ 20.0
仕入価格DI・全産業	75.7	36.7	4.7	6.0	△ 11.2	△ 0.3	△ 10.2
製造業	76.1	49.6	5.5	3.6	△ 14.8	△ 9.0	△ 11.3
非製造業	75.6	31.2	4.4	6.9	△ 9.6	3.5	△ 9.7
うち卸・小売業	63.3	22.8	△ 1.2	2.2	△ 9.8	△ 2.2	△ 7.3

※前年同期比

※販売・仕入価格D I = 「上昇」企業割合 - 「低下」企業割合

① 販売価格D I は「低下」超幅が拡大

販売価格D I は、全産業で△23.5 と前回調査実績に比べ14.3ポイント「低下」超幅が拡大した。製造業は△23.6 と前回調査実績に比べ24.5ポイント「上昇」超幅が縮小し「低下」超に転じた。非製造業は△23.5 と10.1ポイント「低下」超幅が拡大した。非製造業のうち卸・小売業は△20.4 と14.2ポイント「低下」超幅が拡大した。

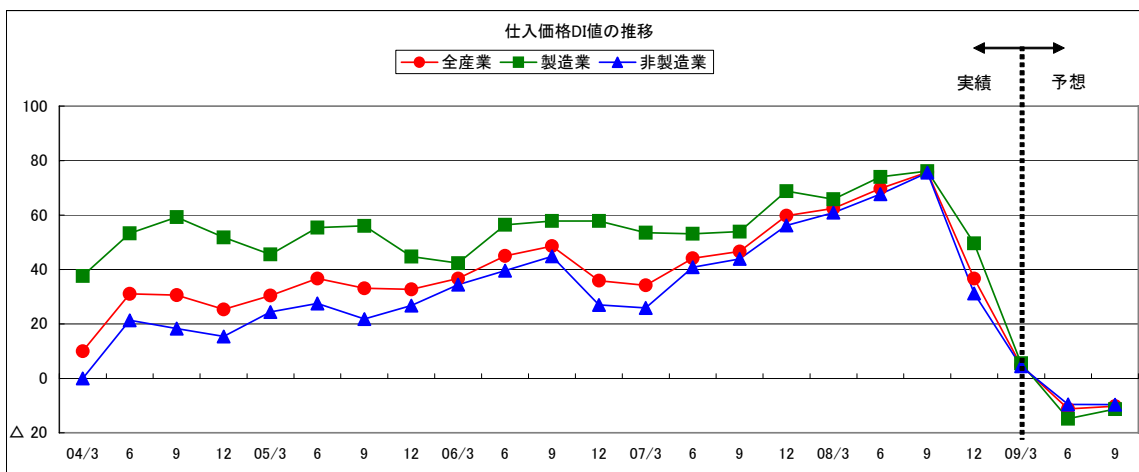
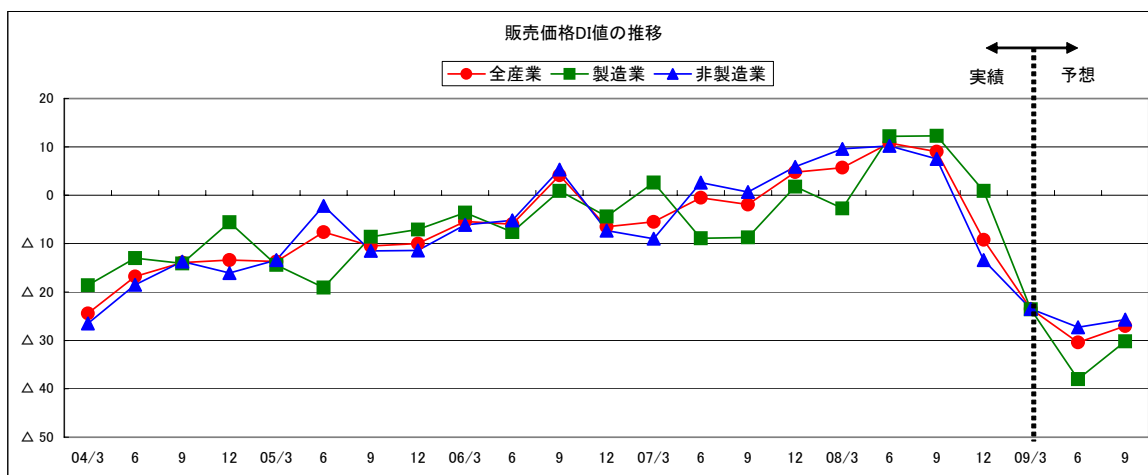
② 仕入価格D I は「上昇」超幅が縮小

仕入価格D I は、全産業で4.7 と前回調査実績に比べ32.0ポイント「上昇」超幅が縮小した。製造業は5.5 と前回調査実績に比べ44.1ポイント「上昇」超幅が縮小した。非製造業は4.4 と同26.8ポイント「上昇」超幅が縮小した。卸・小売業は△1.2 と前回調査実績に比べ24.0ポイント「上昇」超幅が縮小し「低下」超に転じた。

③ 今後、販売価格D I は「低下」超幅拡大、仕入価格D I は「低下」超に転じる見通し

販売価格D I は、全産業で期が進むにつれ「低下」超幅が拡大し、期が進むにつれ「低下」超幅が縮小する見通しである。

仕入価格D I は、全産業で期が進むにつれ「上昇」超幅が縮小し、「低下」超に転じる見通しである。



(4) 取引条件 (受取(回収)D I、支払条件D I)

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
受取(回収)条件D I							
全産業	△ 6.9	△ 7.3	△ 7.9	△ 6.1	△ 9.3	△ 5.2	△ 7.5
製造業	0.0	△ 0.9	△ 2.7	△ 0.9	△ 1.8	△ 1.8	△ 0.9
非製造業	△ 9.9	△ 9.9	△ 9.9	△ 8.1	△ 12.1	△ 6.5	△ 10.0
支払い条件D I							
全産業	△ 0.3	△ 0.7	2.2	△ 0.5	3.1	1.0	2.3
製造業	△ 0.9	△ 1.7	△ 1.8	△ 2.6	0.9	△ 0.9	△ 1.9
非製造業	0.0	△ 0.3	3.8	0.3	3.9	1.7	3.9

※前年同期比

※受取(回収)条件D I = 「好転」企業割合 - 「悪化」企業割合
(好転…短くなった(短くなる) 悪化…長くなった(長くなる))

※支払条件D I = 「好転」企業割合 - 「悪化」企業割合
(好転…長くなった(長くなる) 悪化…短くなった(短くなる))

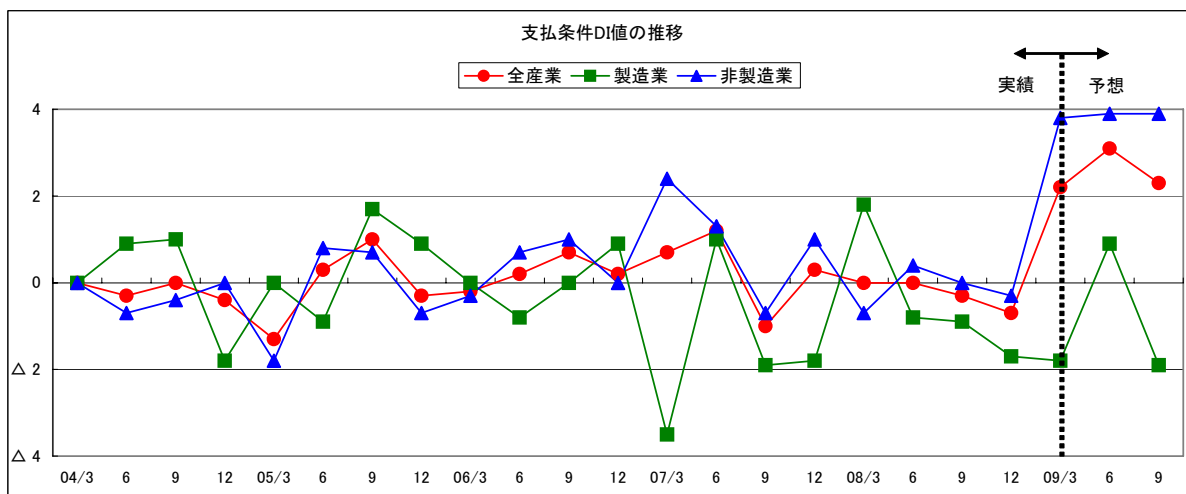
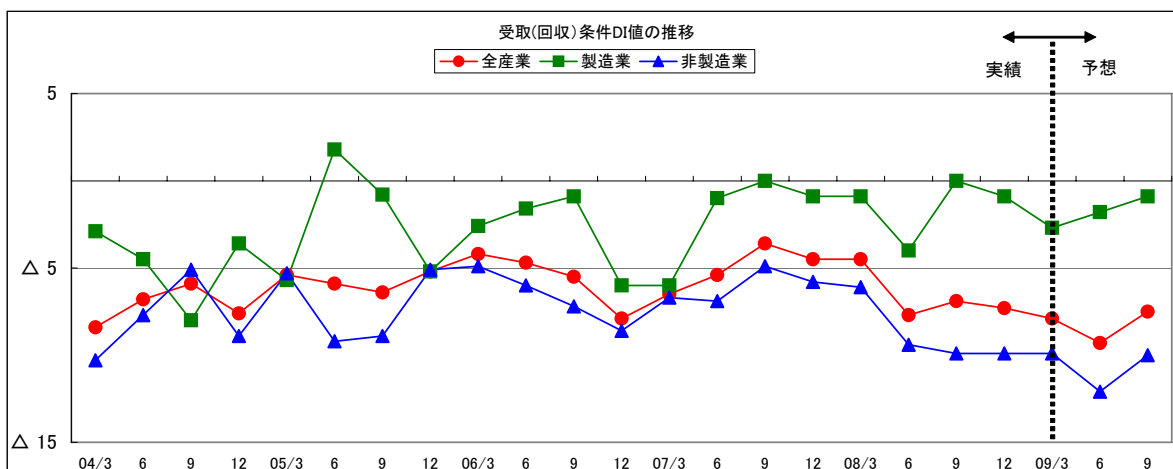
① 受取(回収)条件D Iは「悪化」超幅拡大、支払条件D Iは「好転」に転じる

受取(回収)条件D Iは、全産業は△7.9と前回調査実績に比べ0.6ポイント「悪化」超幅が拡大した。製造業は△2.7と同1.8ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は△9.9と同横ばいとなった。

支払条件D Iは、全産業は2.2と前回調査実績に比べ2.9ポイント「悪化」超幅が縮小し「好転」超に転じた。製造業は△1.8と同横ばいで推移し、非製造業は3.8と同4.1ポイント「悪化」超幅が縮小し「好転」超に転じた。

② 今後、受取(回収)条件D Iは「悪化」超幅が拡大し、支払条件D Iは「好転」超が拡大する見通し

受取(回収)条件D Iの全産業は「悪化」超幅が拡大し期が進むにつれ「悪化」超幅が縮小し、支払条件D Iの全産業は「好転」超幅が拡大し、期が進むにつれ「好転」超幅が縮小する見通し。



(5) 金融（資金繰りDI、長期・短期借入難易DI）

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
資金繰りDI							
全産業	△ 21.1	△ 27.3	△ 28.2	△ 25.8	△ 28.3	△ 21.1	△ 24.9
製造業	△ 18.9	△ 27.6	△ 39.1	△ 27.0	△ 32.4	△ 16.8	△ 28.4
非製造業	△ 22.0	△ 27.1	△ 24.4	△ 25.3	△ 26.8	△ 22.6	△ 23.6
長期借入難易DI							
全産業	△ 11.3	△ 15.7	△ 14.5	△ 18.9	△ 18.0	△ 15.1	△ 17.6
製造業	△ 6.2	△ 16.0	△ 17.6	△ 19.6	△ 24.3	△ 11.3	△ 20.0
非製造業	△ 13.5	△ 15.6	△ 13.2	△ 18.6	△ 15.6	△ 16.5	△ 16.7
短期借入難易DI							
全産業	△ 9.9	△ 15.9	△ 14.1	△ 18.1	△ 16.1	△ 14.5	△ 16.5
製造業	△ 7.0	△ 15.0	△ 16.8	△ 18.9	△ 23.4	△ 10.5	△ 19.0
非製造業	△ 11.2	△ 16.3	△ 13.1	△ 17.8	△ 13.2	△ 16.1	△ 15.5

※前年同期比

※資金繰りDI = 「好転」企業割合 - 「悪化」企業割合

※借入難易DI = 「容易」企業割合 - 「困難」企業割合

① 資金繰りDIは「悪化」超幅拡大

資金繰りDIは全産業で△28.2と前回調査実績に比べ0.9ポイント「悪化」超幅が拡大した。製造業は△39.1と同11.5ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は△24.4と同2.7ポイント「悪化」超幅が縮小した。

② 長期借入難易DIは「困難」超幅が縮小

長期借入難易DIは、全産業は△14.5と前回調査実績に比べ1.2ポイント「困難」超幅が縮小した。製造業は△17.6と同1.6ポイント「困難」超幅が拡大し、非製造業は△13.2と同2.4ポイント「困難」超幅が縮小した。

③ 短期借入難易DIは「困難」超幅が縮小

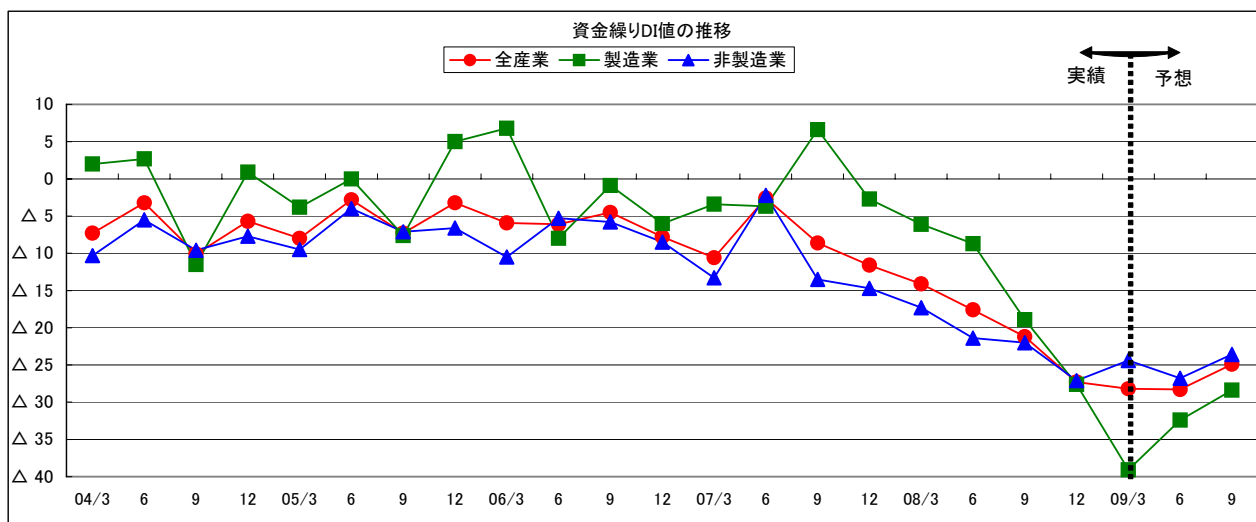
短期借入難易DIは、全産業は△14.1と前回調査実績に比べ1.8ポイント「困難」超幅が縮小した。製造業は△16.8と同1.8ポイント「困難」超幅が拡大し、非製造業は△13.1と同3.2ポイント「困難」超幅が縮小した。

④ 今後、資金繰りDIは「悪化」超で横ばいとなり、借入難易DIは「困難」超幅拡大の見通し

資金繰りDIの全産業は、「悪化」超で横ばいとなり、期が進むにつれ「悪化」超幅が縮小する見通し。

長期借入難易DIの全産業は、「困難」超幅が拡大し、期が進むにつれ「困難」超幅が縮小する見通し。

短期借入難易DIの全産業は、「困難」超幅が拡大し、期が進むにつれ「困難」超幅が拡大する見通しである。



(6) 在庫D I

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
全 産 業	△ 15.0	△ 20.8	△ 28.8	△ 12.2	△ 13.2	△ 5.6	△ 8.0
製 造 業	△ 11.3	△ 18.3	△ 34.6	△ 14.4	△ 15.0	△ 4.8	△ 9.5
卸・小売	△ 19.6	△ 23.7	△ 21.4	△ 9.8	△ 10.8	△ 6.7	△ 6.1

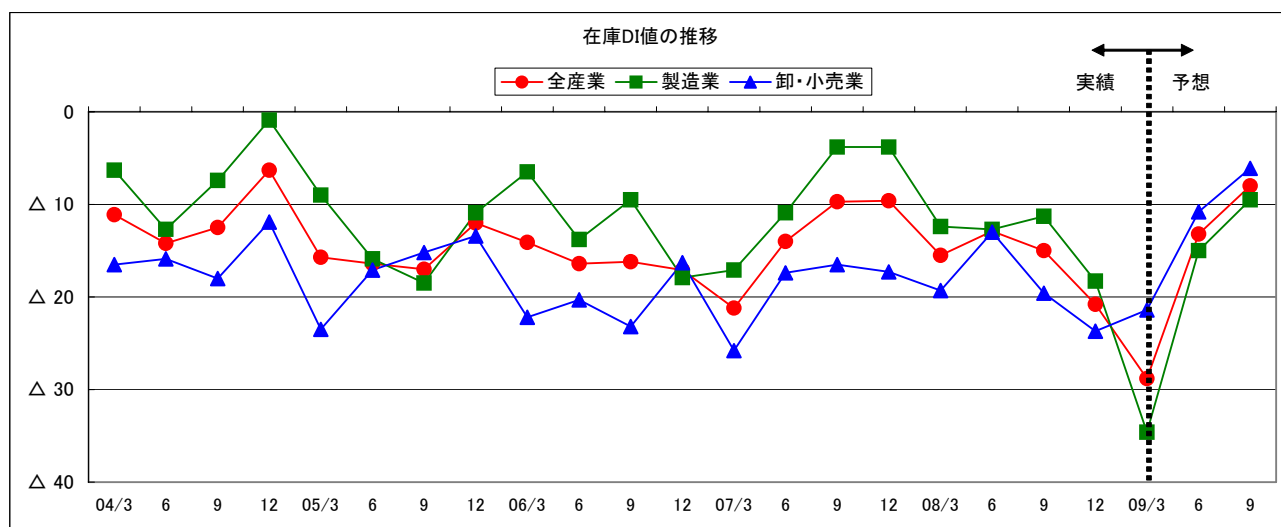
※前年同期比 ※在庫D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合

① 在庫D Iは全産業で「過剰」超幅拡大

在庫D Iは、全産業は△28.8と前回調査実績に比べ8.0ポイント「過剰」超幅が拡大した。製造業は△34.6と前回調査実績に比べ16.3ポイント「過剰」超幅が拡大し、卸・小売業は△21.4と同2.3ポイント「過剰」超幅が縮小した。

② 今後、全産業で「過剰」超幅が縮小する見通し

今後は、全産業で期が進むにつれ「過剰」超幅が縮小する見通しである。



(7) 経常利益D I

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
全 産 業	△ 39.2	△ 45.3	△ 54.6	△ 44.6	△ 51.9	△ 37.2	△ 42.5
製 造 業	△ 34.2	△ 51.8	△ 67.0	△ 55.4	△ 65.8	△ 40.5	△ 52.3
非 製 造 業	△ 41.3	△ 42.9	△ 50.2	△ 40.7	△ 46.9	△ 36.0	△ 39.1

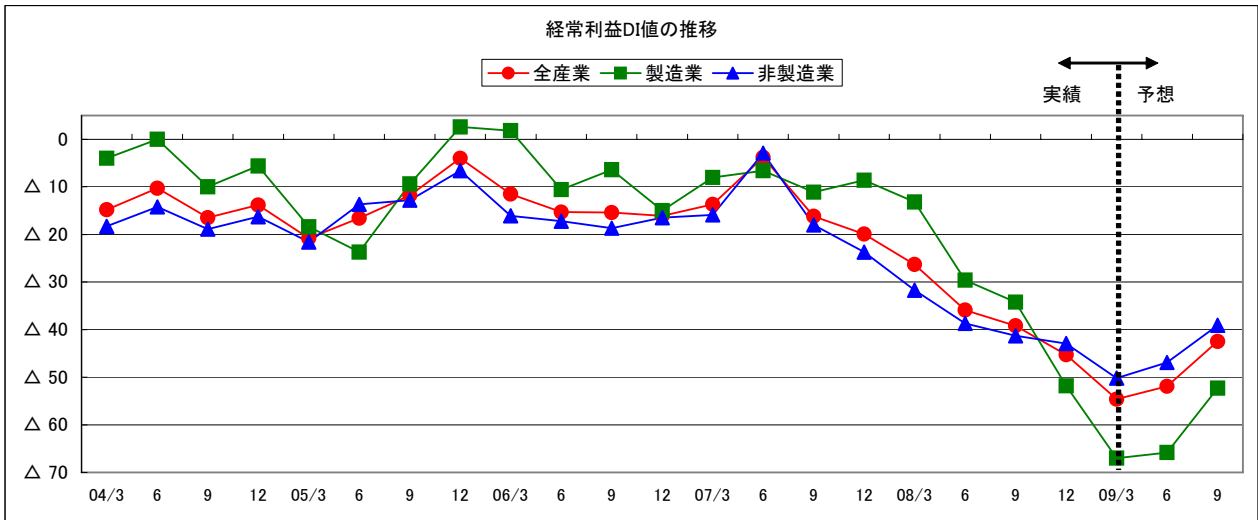
※前年同期比 ※経常利益D I = 「増加」企業割合 - 「減少」企業割合

① 経常利益D Iは全産業で「減少」超幅拡大

経常利益D Iは、全産業で△54.6と前回調査実績に比べ9.3ポイント「減少」超幅が拡大した。製造業は△67.0と同15.2ポイント「減少」超幅が拡大し、非製造業は△50.2と同7.3ポイント「減少」超幅が拡大した。

② 今後は全産業で「減少」超幅が縮小する見通し

今後は、全産業は期が進むにつれ「減少」超幅が縮小する見通しである。



(8) 雇用D I

	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3		2009/4~6		2009/7~9
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
全産業	1.7	1.6	13.3	7.4	18.6	9.5	14.3
製造業	5.0	15.7	34.2	24.6	37.8	11.4	21.3
非製造業	0.3	△ 3.5	6.0	1.0	11.7	8.8	11.8

※前年同期比

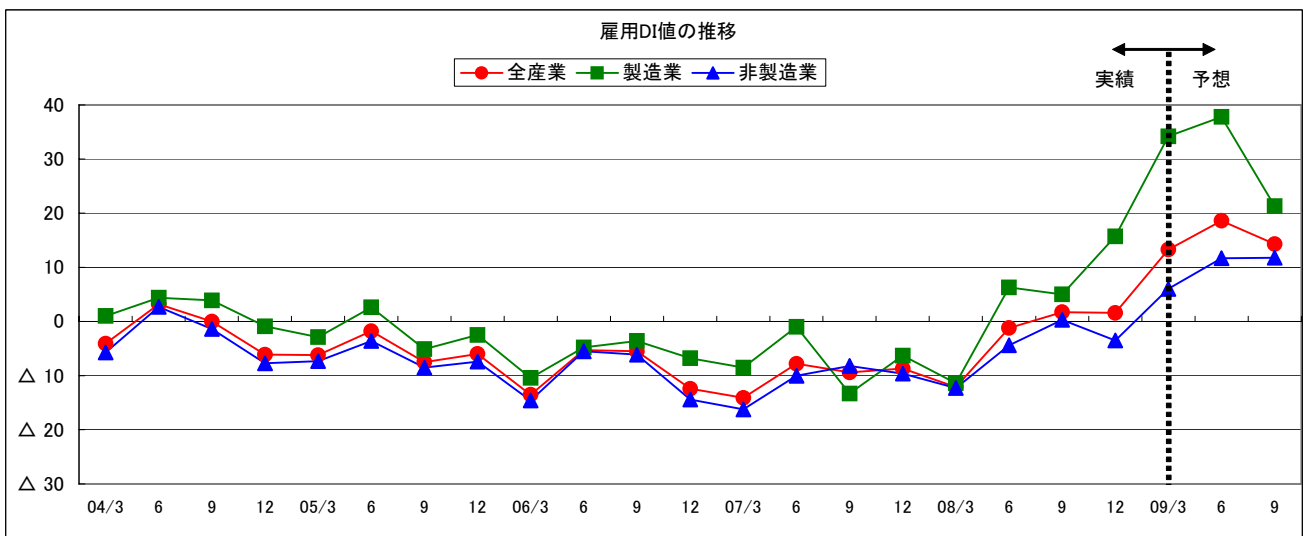
※雇用D I = 「過剰」企業割合 - 「不足」企業割合

① 雇用D Iは「過剰」超幅が拡大

雇用D Iの全産業は13.3で前回調査実績に比べ「過剰」超幅が11.7ポイント拡大した。製造業は34.2と同18.5ポイント「過剰」超幅が拡大し、非製造業は6.0と同9.5ポイント「不足」超幅が縮小し「過剰」超に転じた。

② 今後は「過剰」超幅が拡大する見通し

全産業で「過剰」超幅が拡大し、期が進むにつれ「過剰」超幅が縮小する見通しである。



(9) 設備投資

◇設備投資実績・計画の比率

(単位:%)

	実施企業割合 (合計)	10百万円以上の 設備投資割合	10百万円未満の 設備投資割合
実績 (1～3月) 全産業	20.1	8.5	11.5
製造業	21.2	8.8	12.4
非製造業	19.7	8.4	11.3
計画 (4～6月) 全産業	14.8	7.6	7.2
製造業	18.6	10.6	8.0
非製造業	13.4	6.6	6.9
計画 (7～9月) 全産業	13.4	5.8	7.6
製造業	13.3	6.2	7.1
非製造業	13.4	5.6	7.8

※ 設備投資実績・計画で10百万円以上の設備投資と10百万円未満の設備投資の両方があった場合は、10百万円以上の件数にカウントした

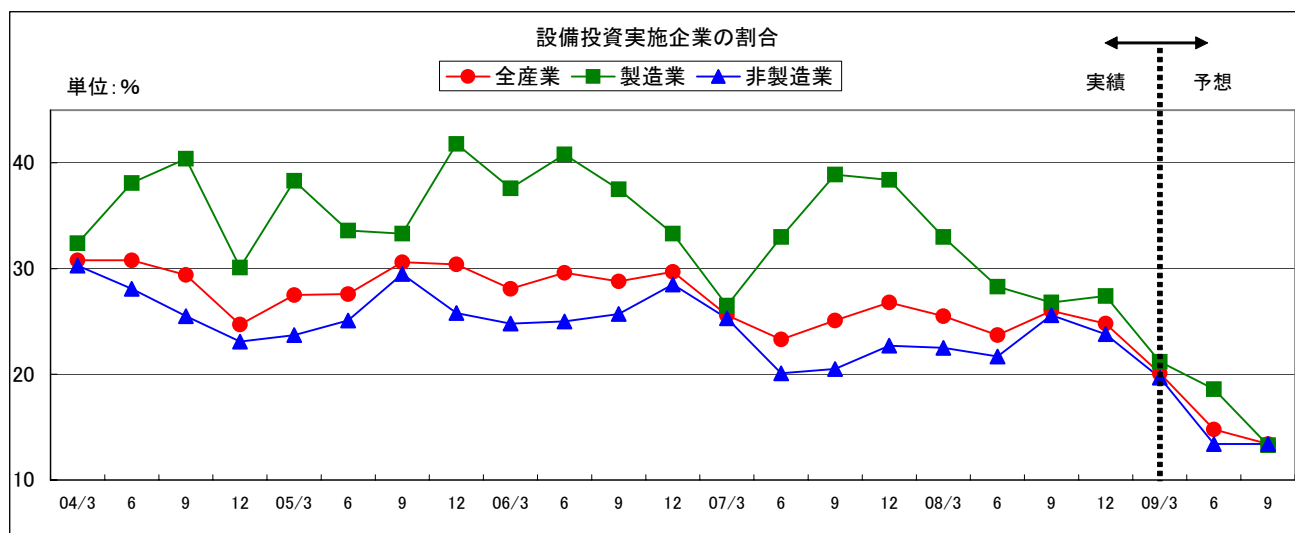
① 設備投資実施企業割合は20.1%と前回調査実績より減少

設備投資を実施した企業の割合は、全産業は20.1%で前回調査実績に比べ4.7ポイント減少した。製造業は21.2%で同6.2ポイント減少し、非製造業は19.7%で同4.1ポイント減少した。

② 今後、全産業の設備投資実施企業割合は減少する見通し

設備投資を計画している企業の割合は、全産業は2009年4～6月期は14.8%で今回調査実績に比べ5.3ポイント減少し、2009年7～9月期は13.4%で同6.7ポイント減少する見通しである。製造業は、2009年4～6月期は18.6%で今回調査実績に比べ2.6ポイント減少し、2009年7～9月期は13.3%で同7.9ポイント減少する見通しである。

非製造業は、2009年4～6月期と2009年7～9月期は、13.4%で今回調査実績に比べ6.3ポイント減少する見通しである。



◇設備投資の目的

(単位: %)

	設備投資の目的								
	売上増加・能力拡充	合理化・省力化	品質の向上	現有設備の維持更新	新製品・新分野進出	福利厚生	公害防止	研究開発	その他
実績(1~3月) 全産業	37.9	25.3	11.5	63.2	5.7	8.0	1.1	3.4	0.0
製造業	33.3	41.7	20.8	62.5	8.3	8.3	0.0	8.3	0.0
非製造業	39.7	19.0	7.9	63.5	4.8	7.9	1.6	1.6	0.0
計画(4~6月) 全産業	39.1	25.0	12.5	67.2	9.4	7.8	3.1	4.7	1.6
製造業	28.6	42.9	19.0	66.7	14.3	9.5	4.8	9.5	4.8
非製造業	44.2	16.3	9.3	67.4	7.0	7.0	2.3	2.3	0.0
計画(7~9月) 全産業	37.9	22.4	12.1	69.0	12.1	5.2	3.4	5.2	1.7
製造業	20.0	60.0	26.7	80.0	13.3	13.3	6.7	13.3	0.0
非製造業	44.2	9.3	7.0	65.1	11.6	2.3	2.3	2.3	2.3

※実績・計画の比率 … 実績・計画ありの企業数÷回答企業数×100

設備投資目的別の比率 … 項目別回答数÷実績・計画ありの企業数×100

(複数回答のため合計は100%を超える)

※網かけの数字は上位3項目

① 設備投資の目的の第1位は「現有設備の維持更新」

	第1位	第2位	第3位
全産業	現有設備の維持更新	売上増加・能力拡充	合理化・省力化
製造業	現有設備の維持更新	合理化・省力化	売上増加・能力拡充
非製造業	現有設備の維持更新	売上増加・能力拡充	合理化・省力化

② 前回調査実績に比べ全産業で「福利厚生」を目的とした設備投資が増加 (単位: ポイント)

- 全産業 増加…「福利厚生」5.2、「現有設備の維持更新」4.9、「合理化・省力化」4.0
減少…「新製品・新分野進出」△2.6、「品質の向上」△0.5
- 製造業 増加…「売上増加・能力拡充」17.7、「合理化・省力化」10.4、「福利厚生」8.3
減少…「新製品・新分野進出」△7.3、「品質の向上」△1.1
- 非製造業 増加…「現有設備の維持更新」4.3、「福利厚生」4.0
減少…「売上増加・能力拡充」△3.7、「新製品・新分野進出」△0.5

③ 設備投資の目的「その他」の内容

土地購入
店舗改装

(10) 経営上の問題点

(単位:%)

	売上・生産の停滞、減少	人件費等経費増加	原材料・仕入高	製品・商品安	資金不足・調達困難	資金繰り悪化	生産能力・設備不足	合理化・省力化不足	人手不足・求人難	その他
全産業	70.2	17.6	20.1	17.8	8.8	22.6	5.1	10.2	4.6	2.8
製造業	70.8	17.7	20.4	28.3	8.0	21.2	5.3	15.9	4.4	2.7
素材業種	86.7	0.0	26.7	33.3	6.7	33.3	0.0	13.3	6.7	0.0
加工業種	85.7	16.7	11.9	19.0	11.9	26.2	4.8	16.7	0.0	0.0
その他業種	55.4	23.2	25.0	33.9	5.4	14.3	7.1	16.1	7.1	5.4
非製造業	70.0	17.5	20.0	14.1	9.1	23.1	5.0	8.1	4.7	2.8
建設業	74.2	16.9	34.8	19.1	6.7	25.8	6.7	6.7	0.0	2.2
卸売業	66.7	12.8	12.8	17.9	7.7	30.8	7.7	15.4	0.0	2.6
小売業	68.4	15.8	24.6	14.0	14.0	26.3	0.0	5.3	1.8	3.5
運輸業	78.0	26.8	7.3	2.4	7.3	19.5	0.0	2.4	9.8	2.4
情報通信業	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
飲食店・サービス	39.1	10.6	7.3	7.9	6.0	9.9	4.6	6.6	6.6	1.3

※ 比率=項目別回答数÷回答企業数×100(複数回答のため合計は100%を超える)

※ 製造業のうち 素材業種:繊維、パルプ・紙、化学、鉄鋼、非鉄金属
加工業種:金属製品、一般機械、電気機械、輸送用機械、精密機械
その他業種:食料品、木材・木製品、窯業・土石、その他製造業

※ 網かけの数字は上位3項目

① 経営上の問題点の第1位は「売上・生産の停滞、減少」

	第1位	第2位	第3位
全産業	売上・生産の停滞、減少	資金繰り悪化	原材料・仕入高
製造業	売上・生産の停滞、減少	製品・商品安	資金繰り悪化
非製造業	売上・生産の停滞、減少	資金繰り悪化	原材料・仕入高

② 前回調査に比べ全産業で「製品・商品安」が増加 (単位:ポイント)

- 全産業
増加…「製品・商品安」1.7、「人件費等経費の増加」1.5、「資金繰り悪化」1.5
減少…「原材料・仕入高」△20.0、「人手不足・求人難」△1.4
- 製造業
増加…「合理化・省力化不足」6.5、「資金繰り悪化」3.3、「人手不足・求人難」1.8
減少…「原材料・仕入高」△23.2、「生産能力・設備不足」△0.7
- 非製造業
増加…「製品・商品安」2.5、「人件費等経費の増加」1.8、「売上・生産の停滞、減少」1.3
減少…「原材料・仕入高」△18.9、「人手不足・求人難」△2.5
「合理化・省力化不足」△1.9

③ 経営上の問題点「その他」の内容

後継者問題、競合の激化、専門知識不足、人材不足、売掛金の回収、業務体制が不十分、在庫過多、金融危機の影響

5. 地域別の状況

(1) 景況天気図（売上・生産D I、経常利益D I、資金繰りD Iの平均値）

県南地域

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
景況天気図（平均値）	△ 36	△ 43	△ 48	△ 43	△ 34
売上・生産D I	△ 40.0	△ 48.6	△ 60.6	△ 53.3	△ 39.4
経常利益D I	△ 44.3	△ 50.7	△ 54.7	△ 47.6	△ 37.4
資金繰りD I	△ 22.4	△ 29.3	△ 29.1	△ 28.7	△ 24.7

県西地域

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
景況天気図（平均値）	△ 29	△ 39	△ 43	△ 42	△ 32
売上・生産D I	△ 28.7	△ 49.6	△ 52.0	△ 52.8	△ 36.3
経常利益D I	△ 37.5	△ 43.1	△ 51.5	△ 46.6	△ 40.6
資金繰りD I	△ 20.8	△ 23.3	△ 25.9	△ 25.8	△ 19.8

鹿行地域

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
景況天気図（平均値）	△ 27	△ 52	△ 46	△ 40	△ 43
売上・生産D I	△ 31.6	△ 59.5	△ 51.3	△ 43.6	△ 46.2
経常利益D I	△ 27.9	△ 64.4	△ 58.5	△ 56.1	△ 51.2
資金繰りD I	△ 20.9	△ 33.3	△ 26.8	△ 20.9	△ 32.6

県央地域

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
景況天気図（平均値）	△ 15	△ 28	△ 37	△ 53	△ 49
売上・生産D I	△ 6.7	△ 29.6	△ 34.4	△ 51.6	△ 48.4
経常利益D I	△ 21.9	△ 24.1	△ 50.0	△ 72.7	△ 69.7
資金繰りD I	△ 15.2	△ 30.0	△ 27.3	△ 34.4	△ 28.1

県北地域

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
景況天気図（平均値）	△ 38	△ 36	△ 55	△ 56	△ 39
売上・生産D I	△ 39.7	△ 45.8	△ 70.2	△ 68.5	△ 45.3
経常利益D I	△ 50.8	△ 35.4	△ 62.5	△ 62.9	△ 41.7
資金繰りD I	△ 23.1	△ 26.9	△ 32.8	△ 35.5	△ 30.0

① 地域別景況天気図

茨城県内全域で「雨」となった。県央地域だけが「曇り」から「雨」となり、他の地域は引続き「雨」となった。景況天気図（平均値）は、県南地域が△48となり前回調査（2009年1~3月）より5ポイント、県西地域は△43となり同4ポイント、県央地域は△37となり同9ポイント、県北地域は△55となり同19ポイントマイナス幅が拡大した。鹿行地域は△46となり同7ポイントマイナス幅が縮小した。

② 今後の見通し

茨城県内全域は、2009年4~6月、7~9月ともに「雨」となる見通し。景況天気図（平均値）は県南地域、県西地域、鹿行地域でマイナス幅が縮小し、県央地域と県北地域はマイナス幅が拡大するが、期が進むにつれマイナス幅は縮小する見通しである。

(2) 自社業況判断D I

	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	見通し	見通し
	2008/7~9	2008/10~12	2009/1~3	2009/4~6	2009/7~9
県南地域	△ 54.3	△ 60.4	△ 59.7	△ 55.1	△ 35.2
県西地域	△ 42.3	△ 62.8	△ 63.3	△ 60.0	△ 36.0
鹿行地域	△ 39.5	△ 68.2	△ 63.4	△ 50.0	△ 47.6
県央地域	△ 36.7	△ 46.7	△ 50.0	△ 74.2	△ 71.0
県北地域	△ 46.9	△ 56.3	△ 64.6	△ 63.5	△ 46.8

① 自社業況判断D Iは全ての地域で「悪化」超

自社業況判断D Iは全ての地域で「悪化」超となった。

県南地域と鹿行地域は、前回調査（2009年1~3月）より「悪化」超幅が縮小した。

県西地域、県央地域、県北地域は、同「悪化」超幅が拡大した。

② 今後、全ての地域で「悪化」超で推移する見通し

県央地域は「悪化」超幅が拡大し、期が進むにつれ「悪化」超幅が縮小する見通しである。

県南地域、県西地域、鹿行地域、県北地域は、「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ更に「悪化」超幅が縮小する見通しである。

(3) 設備投資

(単位：%)

今回調査実績 2009/1~3	県南地域	県西地域	鹿行地域	県央地域	県北地域
全 産 業	23.4	16.3	23.3	20.6	18.5
製 造 業	21.9	18.9	30.8	11.1	23.8
非製造業	23.8	15.3	20.0	24.0	15.9

● 全産業で設備投資を実施した企業の割合は県南地域、鹿行地域が高い

設備投資を実施した企業の割合は、全産業では県南地域が23.4%と最も高く、次いで鹿行地域23.3%、県央地域20.6%、県北地域18.5%、県西地域16.3%の順であった。

● 製造業は、鹿行地域が30.8%と最も高く、次いで県北地域23.8%、県南地域21.9%、県西地域18.9%、県央地域11.1%の順であった。

● 非製造業は、県央地域が24.0%と最も高く、次いで県南地域23.8%、鹿行地域20.0%、県北地域15.9%、県西地域15.3%の順であった。